

# 地域ケア推進会議

鹿児島市地域包括支援センター中央

## 【計画】

作成担当者： 森永 涼子

開催日時	令和01年11月28日 10:00 ~ 12:00	開催場所	甲東福祉館
参加者	民生委員：4人、特定非営利活動法人 クリニカ鹿児島：1人、市社会福祉協議会 地域福祉推進課：1人、特定非営利活動法人 つながる鹿児島：1人、東部保健センター：1人、地域包括支援センター職員：8人、居宅介護支援事業所 甲東：1人 総数 17人		
内容	テーマ	1. 第一回目の振り返り 2. 介護サービス事業所活用支援事業の調査結果について 3. 認知症地域支援推進員の役割と認知症カフェについて 4. 意見交換～中央圏域で『おひとり様カフェ』の開催について～	
	目的	「身寄りが無い、関わり希薄」「集まりの場が無い」といった中央圏域の課題について、当事者団体の先行事例を共有し意見交換をはかることで、圏域内での開催に向けて検討を行う	
	概要	1. 第1回目の振り返りについて 2. 介護サービス事業所活用支援事業の調査結果について 3. 認知症地域支援推進員の役割と認知症カフェについて 4. 意見交換～中央圏域で「おひとり様カフェ」の開催について～	

## 【結果】

開催日時	令和01年11月28日 10:00 ~ 12:00	開催場所	甲東福祉館
参加者	民生委員：3人、特定非営利活動法人 クリニカ鹿児島：1人、市社会福祉協議会 地域福祉推進課：1人、特定非営利活動法人 つながる鹿児島：1人、東部保健センター：1人、地域包括支援センター職員：8人、居宅介護支援事業所 甲東：1人 総数 16人		
内容	1. 第1回目の振り返りについて ・田淵主任より「これまでの会議では中央圏域の地域課題(身寄りが無い、家族以外との関わりが希薄、閉じこもり・引きこもり、孤独死、経済的困窮等)や、それらを裏付けるような環境(オートロックマンションの増加、町内会加入率減少等)の洗い直しをしてきたが、『今年度はできること(宝)探しをしていけたら』と話をさせていただいたところ、委員からも『できること探しをしていく中でつながっていくものがあるのではないか』と提案もいただいたところであった」と前回の振り返りを行い、前回欠席された委員も含めて共有を行った。また前回の会議で委員から紹介された話をきっかけに、圏域内のまりも薬局でオレンジカフェがスタートしたことを報告した。 2. 介護サービス事業所活用支援事業の調査結果について ・中部ブロック生活支援コーディネーター藤澤氏より資料に基づき説明。 3. 認知症地域支援推進員の役割と認知症カフェについて ・認知症地域支援推進員山田氏より資料に基づき説明。 4. 意見交換～中央圏域で「おひとり様カフェ」の開催について～ ・芝田司法書士よりゆくさの会やむげカフェ等、身寄りのない方(あっても頼れない方)当事者の互助会の先行事例等紹介していただき、中央圏域での集まりの場の開催について検討した。		
今後の課題など	・介護サービス事業所活用支援事業の調査結果について報告を行ったところ、民協会長より「圏域内の施設にも地域のコミュニティ協議会へ参加してもらうのはどうだろうか」との声があり、今後点と点がつながっていく可能性が感じられた。 ・意見交換の中で、田中民協会長より「引きこもりがちな高齢者を誘い出そうと、コミュニティ協議会でカラオケを行った」との報告があり、そこから中央圏域での「おひとり様カフェ」にカラオケの場を活用できないか等、開催に向けより具体的なイメージを共有できた。今後、委員で連携をはかりながら前向きに検討を重ねていく運びとなった。 ・中央圏域での「おひとり様カフェ」開催実現に向けて、芝田司法書士や田中民協会長等と検討の場を設けていく。		